

問▶企画政策課(☎71)2204)

特集2

実施計画(平成22年～24年)

を策定しました

第7次安城市総合計画の基本構想に掲げる、めざす都市像「市民とともに育む環境首都・安城」を実現するため、基本計画の施策に基づいて策定される3か年計画を「実施計画」といい、今後の行財政運営の指針となります。

※計画の詳しい内容は、企画政策課、市政情報コーナー、中央図書館、中央・各地区公民館などで閲覧できるほか、市公式ウェブサイトに掲載しています。また、記事中のH22・H23・H24は、それぞれ平成22年・23年・24年を表しています。

総合計画の 主要プロジェクト

各部門別計画の中から、重点的に推進する施策・事業を選択しました。

■環境実践活動を進める人づくり

●環境学習推進事業

秋葉いこいの広場を環境学習拠点と位置づけ、環境団体の交流・情報発信の場とする。事業費↓H22/2500万円、H23/2000万円、H24/2000万円

■水環境の再生と杜^もづくり

●公園整備事業

荒曽根、池浦西(旧倉西)公園などの整備。事業費↓H22/1億4800万円、H23/1億7100万円、H24/3億5100万円



整備中の荒曽根公園

■健康的で環境にやさしい交通環境づくり

●交通結節点整備促進事業

駅・駅前広場・自由通路など交通手段を乗り換える施設のバリアフリー化など。事業費↓H22/9億800万円、H23/2億2100万円、H24/7億円

各部門別計画

「市民とともに育む環境首都・安城」をめざし、6つの基本目標の計画を策定しました。

■生活環境

●防災一般事業

現在使用中の地域防災無線に代替するデジタル方式の通信手段を整備。事業費↓H22/2億1700万円

●住宅耐震改修補助事業

耐震診断で基準値以下と判断された物件に対し改修費用の一部を補助。事業費↓H22/5000万円、H23/5000万円、H24/3000万円

■保健福祉

●安城更生病院総合周産期母子医療センター整備補助事業

総合周産期母子医療センターの設置事業に対する補助。事業費↓H23/5200万円、H24/5200万円

●安城更生病院救急外学部拡充整備補助事業

救急外学部増改築事業に対する補助。事業費↓H23/3400万円

●休日・夜間急病診療事業

平日夜間の当番医制を廃止。来年4月から、休日急病診療所で平日夜間診療を行う。事業費↓H22/1400万円、H23/1400万円

■都市基盤

●自転車ネットワーク整備事業

エコサイクルシティ計画に基づく、自転車ネットワーク整備。事業費↓H22/2億7000万円、H23/1億2300万円、H24/2億1300万円

●安城南明治第一土地区画整理事業

末広・花ノ木地区の区画整理。工事設計・道路築造工事など。事業費↓H22/6億4400万円、H23/5億9300万円、H24/8億5200万円

●安城南明治第二土地区画整理事業

中心市街地活性化用地(更生病院跡地)を含む南明治地区の区画整理。換地・工事設計、道路築造工事など。事業費↓H22/9700万円、H23/19億3600万円、H24/4億6000万円

■教育文化

●小学校校舎増築事業

作野小学校の校舎を増築。事業費↓H22/3億2000万円

●中学校体育館改築事業

安城北中学校の小体

■産業振興

●中心市街地活性化推進事業

まちづくりAnjo事業、空き店舗活用事業などへ補助金を交付。事業費↓H22/2450万円、H23/1750万円、H24/1250万円

●商工業資金融資事業

小規模事業者・商工団体などが事業資金の融資を受けられるように、金融機関へ預託・利子補給。事業費↓H22/3億2100万円、H23/3億1600万円、H24/3億100万円

●デンパークリニューアル事業

クラブハウス周辺工事など。事業費↓H22/7300万円、H23/4億1700万円

■計画推進

●市民参加・市民活動推進事業

自治基本条例の「市民参加」の権利を保障するため、市民参加に関する条例を制定。事業費↓H22/200万円

●多文化共生社会推進事業

在住外国人との交流を促進。情報発信・交換のできる拠点施設の整備、国際交流協会事務局の組織変更。事業費↓H22/300万円、H23/1100万円、H24/1100万円

●設計・工事検査事務

図面・地図などを電子化し、関係者間で情報を交換・共有するシステムの設計・開発。事業費↓H23/500万円、H24/1500万円



サングスフェスティバルに国際交流協会も出店



休日急病診療所